



ジャン・ピーウ(張碧梅)(中国)  
「麒麟送子」1920-30年代

**麒麟**が背に乗せ  
運ぶのは、未来の  
王さま、聖なる子



作家不詳(インド)  
「ヴィシュヌ」20c半ば

**永遠**の竜王の上で  
寝るヴィシュヌ、  
へその蓮華はブラフマー



**あ**じび de 初詣、  
アジアの神さま  
大集合!



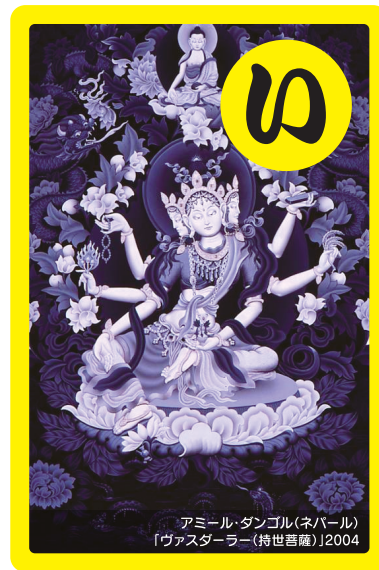
カーリガート派(インド)  
「カーリー」19世紀後半

**黒**い顔、  
赤い舌だす、  
怖いカーリー



作家不詳(インド)  
「シヴァとパールヴァティーとガネーシャ」20c半ば

**牡牛**の  
ナンディン、  
シヴァの乗り物



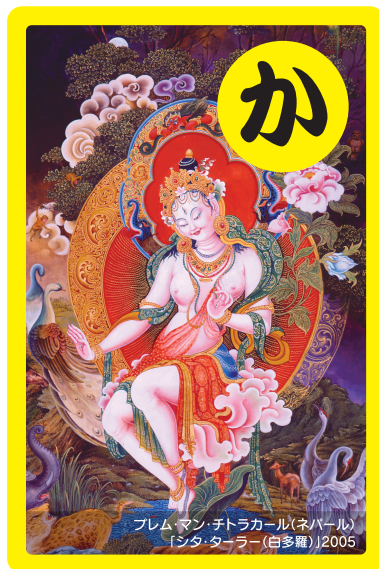
アミール・ダンゴル(ネパール)  
「ヴァスダーラー(持世菩薩)」2004

**稲**穂をかかげ、  
豊穣祈る、  
ヴァスダーラー



カーリガート派(インド)  
「ガンガー」19世紀後半

**け**がねも罪も  
浄めてくれる、  
ガンガー山の女神さま



ブルム・マン・チトラカール(ネパール)  
「シヴァ・ターラー(白多羅)」2005

**観**音の涙から  
生まれた、  
ターラー女神



ボウワー・デーヴィー(インド)  
「クリシュナと牛」1996-97

**牛**飼いの村で育った、  
ヴィシュヌの化身、  
笛吹きクリシュナ